

18th CHINESE FILM FESTIVAL 94

時代はチャイナ・ドリーム。



息子の告発

春チュンタオ桃

吉祥村の日々

青春の約束

少年兵三毛大活躍

サンマオ

テアトル新宿

新宿駅東口・伊勢丹新館隣り 03(3352)1846

中華人民共和国建国45周年記念

11月12日(土)—12月16日(金)

中国映画祭94

●主催・中国映画祭実行委員会・大映株式会社 ●後援・国際交流基金・日本映画製作者連盟・日本放送協会・日中友好協会・日中文化交流協会・日中協会・東京華僑総会 ●協賛・KSETAN ●デザイン・小笠原正勝・鈴木宏美

また、中国映画の新しい監督、新しい作品を見つけました。

建国45周年を迎えて政治が落ち着きを取り戻した中国、今、活発な市場が世界の注目を集める中国。日本が世界が、中国に熱い視線を投げかけ、中国が世界に心を開く。中国映画もまた政治の時代を経て、今、魂を描き心に訴える作品を作り始めています。『レッド・ダスト』の香港の監督厳浩(イム・ホー)が再び中国で撮った今年最高の問題作『息子の告発』。『芙蓉鎮』の劉曉慶、姜文コンビの蜜月時代の佳作『春チュンタオ桃』。そして日本初登場の三人の監督、一番若い第五世代、32歳女性監督劉苗苗(リウ・ミャオミャオ)の『吉祥村の日々』。人気絶頂、抱腹絶倒喜劇を連発している第五世代張建亜(チャン・チエンヤ)の『少年兵三毛大活躍』。文革を知らない世代26歳管虎(クワン・フー)が描く現代中国青春群像『青春の約束』。またひとつ中国の新鮮な魂の発見です。

11月12日(土)→18日(金)

息子の告発



■厳浩 1952年香港生まれ。73年ロンドン・フィルム・スクール入学。75年帰国、TVの仕事をする。78年フィルム・フォースを設立、『茄喱啡』を発表、香港ニュー・ウェーブと注目される。91年の『レッド・ダスト』は台湾の金馬賞グランプリ他多数受賞。

上映時間 11:00 1:00 3:00 5:00 7:00



香港東影映・長春映画協力1994年/カラービスタ(98分)《天国逆子》
監督・脚本＝厳浩イム・ホー/企画＝許鞍華アン・ホイ/撮影＝侯咏ホウ・ヨン
主演＝唐卓幸トウ・ツォンホウ、斯琴高娃ステン・カオワー、魏子文ウエイ・ツウ
●'94京都国際映画祭コンペティション作品

父の死後、家を出た長男が十年振りに凍てつく北の町に戻った。目的は、「父殺しの罪で母を告発すること……」。安徽省でほんとうに起こった事件を『レッド・ダスト』『天菩薩』の香港の監督・厳浩(イム・ホー)が中国北方を舞台に映画化。本当の家族の愛と絆を問う今年度最大の問題作。

11月19日(土)→25日(金)

少年兵三毛大活躍



■張建亜 1951年上海生まれ。中学卒業後、大工、俳優を経て、78年北京電影学院監督科入学。張芸謀、陳凱歌等と同期の第五世代。82年田壮壮と共同で『紅象』を監督。卒業後、上海映画製作所に所属。86年『永河死亡線』でデビュー。5作目の本作が大ヒット。

上映時間 11:00 1:00 3:00 5:00 7:00



上海映画1992年/カラービスタ(95分)《三毛從軍記》
監督・脚本＝張建亜チャン・チエンヤ/原作＝張樂平チャン・ユエピン
主演＝賈林チア・リン、魏宗万ウエイ・ツォンワン/提供＝テレシス・インターナショナル
●'93金鶏賞最優秀児童映画賞 ●'93中国政府優秀映画賞

中国ではお年寄りから子供まで誰でも知っているかわいいキャラクター、三毛(サンマオ)。その三毛が抗日戦争に従軍して大活躍。第五世代張建亜(チャン・チエンヤ)がシニカルにコミックに描いて大ヒット。大人も子供も楽しめる抱腹絶倒喜劇。三毛役賈林(チア・リン)は一躍中国一の人気者に。

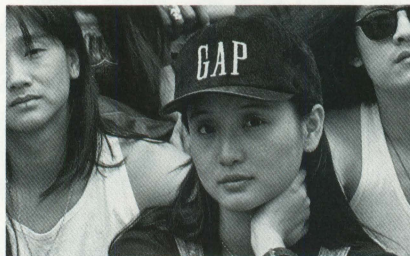
11月26日(土)→12月2日(金)

青春の約束



■管虎 1968年北京生まれ。文革終了時8歳。そのため文革を知らない世代と言われる。87年北京電影学院入学。91年卒業。現在北京映画製作所監督室所属。テレビドラマ等の助監督を務め、本作『青春の約束』を91年電影学院卒業のスタッフで製作、監督デビュー。

上映時間 11:00 1:00 3:00 5:00 7:00



内蒙古映画・中国化工进出口公司1994年/カラービスタ(98分)《頭髮乱了》
監督・脚本＝管虎クワン・フー
主演＝孔琳コン・リン、張小童チャン・シアオトン、耿樂コン・ユエ
特別協力＝メタルロックバンド「超载」

製作スタッフは全員26歳。恋と喧嘩とロック。今、中国でも若者は同じ軌跡を辿る。経済加熱、拝金主義、チャイナ・ドリーム。そんな時代の中で、幼年時代のあの文革の光景は彼らにどんな影を投げ掛けているのか。文革を知らない新世代監督・管虎が描く現代中国青春群像。今映画祭一番の収穫。

12月3日(土)→9日(金)

吉祥村の日々



■劉苗苗 1962年寧夏生まれ。回族。78年北京電影学院入学。当時16歳。第五世代最年少女性監督。82年卒業と同時に瀟湘映画製作所に配属。85年23歳で『遠洋映事』を初監督。92年故郷を舞台にした『吉祥村の日々』で国際的に注目される。現在寧夏映画製作所所長。

上映時間 11:00 1:00 3:00 5:00 7:00



中国児童映画1992年/カラービスタ(95分)《雜嘴子》
監督・脚本＝劉苗苗リウ・ミャオミャオ
主演＝李麗輝リー・レイ、袁勤ユアン・チン/提供＝テレシス・インターナショナル
●ベネチア国際映画祭国会議賞

原題の「雑嘴子」は西北一帯の方言で「おしゃべりっ子」。西北の山奥、のどかな吉祥村。こんな村にも騒動は尽きない。村一番のおしゃべりと言われている少年・民生(ミンション)の不用意なおしゃべりが次々と事件を惹き起こす……。監督は32歳、最年少の第五世代女性監督・劉苗苗(リウ・ミャオミャオ)。

12月10日(土)→16日(金)

春チュンタオ桃



■凌子風 1917年北京生まれの第二世代、大ベテラン監督の一人。35年南京国立戲劇専科學校で舞台美術を専攻。48年東北映画製作所で『中華女兒』を初監督。代表作に『辺城』(金鶏賞監督賞)『駱駝の祥子』(金鶏賞、百花賞最優秀作品賞、主演女優賞)がある。

上映時間 11:00 1:00 3:00 5:00 7:00



南海影業・遼寧映画1988年/カラーシネスコ(94分)《春桃》
監督＝凌子風・ツォン・フン/原作＝許地山シュイ・ティエ・シャン
主演＝劉曉慶リウ・シャオチン、姜文、チャン・ウェン、曹前明ツォア・チエンミン
●'89百花賞最優秀作品賞・最優秀男優賞・最優秀女優賞

1930年代戦禍の北京、屑拾いをして生計を立てて身を寄せ合って暮らす男女の下に、生き別れになっていた女の夫が現れた。そしてその日から一人の女と二人の男の生活が始まった。『芙蓉鎮』の劉曉慶、姜文コンビ蜜月時代の佳作。息の合った輝いている二人を活かして艶のある見事な作品に仕上げている。

11月12日(土)→12月16日(金)

中国映画祭94

特別鑑賞券(1回券)1400円

特別鑑賞券(3回券)3600円

当日一般1700円/学生1500円/中学生1300円/シニア・小人1000円

新宿東口・伊勢丹新館隣り

テアトル新宿

03
(3352)
1846

中国映画祭94+『哀戀花火』(12月17日(金)より)

共通回数券(6回券)6600円

■前売は劇場および、プレイガイド、チケットぴあ、チケットセゾンにて発売中